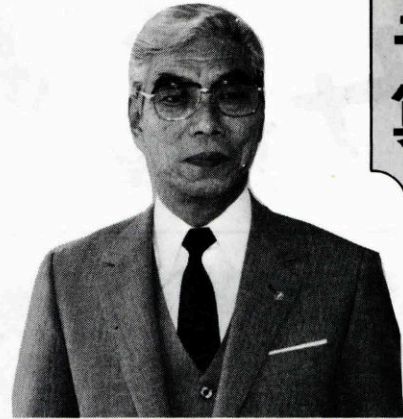


# づくりを目指して



61年度  
予算

## 19億5,552万円

こうした状況の中で、歳入歳出とも厳しい見直しを行い、少ない費用でより効率のよい行政を目指して編成されました。一般会計総額は十九億五千五百五十二万円、前年に比べ二十二・四%増となっています。

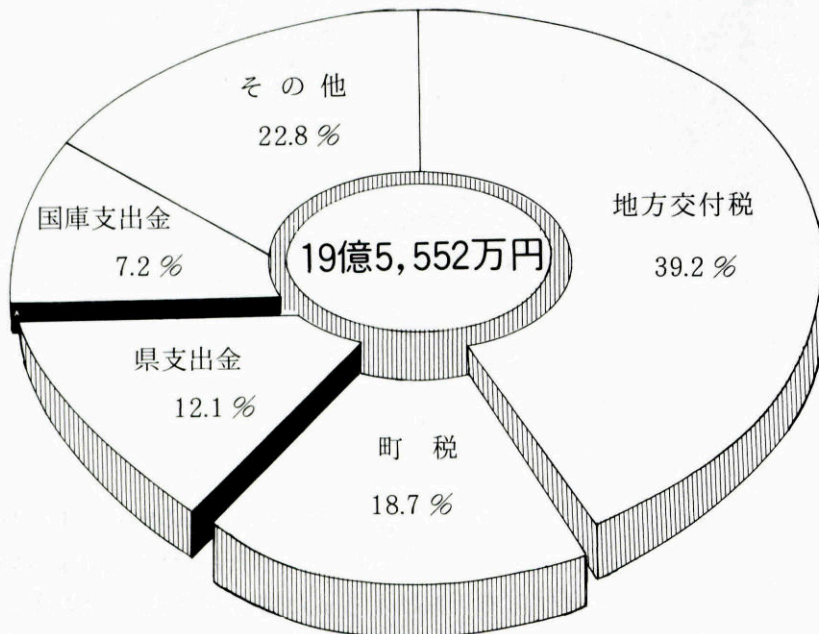
けるのは避けられず、町財政を取り巻く状況は非常に厳しいものがあります。

更に国においては、高率補助金を一律カットするなど地方へのしわ寄せを一段と強めています。自主財源に乏しく、国、県の補助金や交付金に頼らざるを得ない町が、こうした影響を受

円高でデフレ懸念が強まり、また原油価格の低下などで景気は停滞気味で、国、地方を通じて一段と厳しい財政状況が続くものと思われ

三月定例議会が、三月十一日から二十二日までの会期で開かれ、新年度予算案など二十四議案を審議しました。  
この議会の冒頭、町長は「活力のある産業の町」、「生きがいとやすらぎのある町」、「自ら学び明日を拓く教育の町」、「うるおいのある住みよい町」づくりを施策の柱とすると施政方針を述べ了承されました。ここで新年度予算についてお知らせいたします。

### 一般会計歳入



### (一般会計)

- 町民1人当たり
  - 負担するお金……50,753円
  - 使うお金……271,486円
  - 1世帯当たり
  - 負担するお金…182,241円
  - 使うお金……974,835円
- S61・2・28現在  
人口 7,203人  
世帯数 2,006戸